

「最短突破 Microsoft Azure セキュリティ テクノロジー [AZ-500] 合格教本」 正誤表 初版第1刷

書籍の内容に誤りのあったことを、本書をお買いあげいただいた読者の皆様および関係者の方々に謹んでお詫びいたします。

(2023年6月22日更新分)

p. 62 問題1 上から1行目

誤	解答 A Azure AD Identity Protection でポリシーを作成する場合、グローバル管理者のロールが割り当てられていることが前提条件になります。
正	解答 A、B Azure AD Identity Protection でポリシーを作成する場合、グローバル管理者またはセキュリティ管理者のロールが割り当てられていることが前提条件になります。

(2023年6月19日までの正誤表)

p. 155 表「▼RBACを校正したときのロールと権利」 上から2行目

誤	Owner (開発者)
正	Owner (所有者)

p. 254 「(1) Azure ストレージへの要求を認可するための方法」 上から2行目

誤	共有 (アクセス) キーとSAS (共有アクセス署名) はすべてのサービスで使用できます。BlobとキューはAzure ADをサポートしています。
正	共有 (アクセス) キーはすべてのサービスで使用できます。Blob、キューとテーブルは Azure AD をサポートしています。

p. 255 表「データ操作の認可」

誤	承認方法 サービス	共有キー	SAS	Azure AD	AD DS	匿名のパブリック 読み取りアクセス
	Blob	○	○	○	×	○
	ファイル共有 (SMB)	○	×	○	○	×
	キュー	○	○	×	×	×
	テーブル	○	○	○	×	×
正	承認方法 サービス	共有キー	SAS	Azure AD	AD DS	匿名のパブリック 読み取りアクセス
	Blob	○	○	○	×	○
	ファイル共有 (SMB)	○	×	○ (※要件有)	○	×
	キュー	○	○	○	×	×
	テーブル	○	○	○	×	×

※ Azure ADドメインサービスのみでサポートされています。

p. 329 問題6の解答・解説 (仕様変更による修正)

誤	<p>解答 B</p> <p>動的ユーザーグループのクエリでmatchを演算子として使用した場合、値には正規表現を利用した指定が可能になります。正規表現で <code>^ai*</code> と記述した場合、aiで始まる文字列（小文字）が条件に合致することになります。以上を踏まえてユーザー一覧を参照すると、都道府県属性（State属性）でaiから始まる属性値を持つユーザーはuser2（state属性の値がaichi）となります。</p>
正	<p>解答 B、C</p> <p>動的ユーザーグループのクエリでmatchを演算子として使用した場合、値には正規表現を利用した指定が可能になります。正規表現で <code>^ai*</code> と記述した場合、aiで始まる文字列が条件に合致することになります。以上を踏まえてユーザー一覧を参照すると、都道府県属性（State属性）でaiから始まる属性値を持つユーザーはuser2（state属性の値がaichi）とuser3（state属性の値がAichi）となります。</p> <p>(解説文3行目「aiで始まる文字列（小文字）」の（小文字）を削除してください)</p>